

令和 3年 度

(令和 3年 4月 1日～令和 4年 3月31日)

事業計画書

公益財団法人 霊山顕彰会

第2号議案

令和3年度事業計画(案)

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

1. 霊山の歴史的風土の維持保全に必要な事業の運営及び助成

- (1) 霊山祭神の碑前祭の実施 令和3年10月14日
(2) 龍馬祭 令和3年11月15日

2. 霊山歴史館の管理運営

(1) 入館者確保の推進等

「Withコロナ」に対応しつつ、「アフターコロナ」も見据えた事業展開により、年間入館者数48,000人(4,000人/月)を目指す。

(2) 令和3年度 展示計画

- ・「渋沢栄一が生きた幕末」第1期 令和3年1月27日(水)～5月16日(日)
- ・「渋沢栄一が生きた幕末」第2期 令和3年5月18日(火)～9月12日(日)
- ・「龍馬と新選組」(仮) 令和3年9月15日(水)～令和4年1月23日(日)
- ・「会津藩と徳川幕府」(仮) 令和4年1月26日(水)～令和4年5月15日(日)

(3) 講演会の開催

- ・年間10回 開催予定 (うち3回程度は初心者向け「資料を読む」)

(4) 夏休み子ども歴史教室の開催

- ・7月31日(土)「坂本龍馬の人物像」(仮)
- ・8月1日(日)「子どもの頃の新選組隊士」(仮)

(6) 友の会普及活動

- | | | |
|----------|---------------------|------|
| ・会員の増加目標 | 令和2年度末(令和3年3月31日)見込 | 680名 |
| | 令和3年度末(令和4年3月31日)計画 | 750名 |

- ・Withコロナに対応しつつも、アフターコロナを見据え、歴史館展示・運営、講演会を工夫
- ・NHK大河「青天を衝け」、幕末維新映画「燃えよ剣」「峠」に連動した資料展示・講演会の実施

(8) 入館者増・収入増に向けた歴史館運営と情報発信活動の展開

- ・学芸員講師による講演会の増強およびウオーク再開検討
- ・若年層中心に来館を促進するため、霊山歴史館キャラクターを制作・有効活用
- ・SNSによるタイムリーな発信で新規顧客を開拓
- ・ホームページで歴史館周辺MAP発信
- ・友の会会員ページのサービス拡充により、リピート来館を促進
- ・オンライン講演会の研究とトライ

3. 特別法人会員の加入促進と維持向上

財団の運営基盤たる「特別法人会員」を取り巻く環境は厳しい状況が続いている。
これまで以上に新規会員の開拓と、既会員の継続維持に取り組む。

- ・特別法人会員 法人名公開(ホームページ・館内)
- ・関西経済団体を対象に、新規加入促進活動を展開

4. 精神文化の振興と普及啓蒙活動

- (1) 機関紙「維新の道」さらなる改善検討
- (2) 4支部(岐阜・山口・福岡・鹿児島)との連携
- (3) 博物館実習は新型コロナ感染防止の観点より「中止」も視野に検討
- (4) 府・市教育委員会や京都商工会議所など関係諸団体との連携

支部活動計画

1. 岐阜県支部

- | | | |
|----------------------------------|---|-----------|
| (1) 令和 3年度、幹事会 | コロナウィルス感染防止のため書面決議 | 4月上旬 |
| (2) 第34回 会員小品展 | 於、大垣共立銀行本店 | 4月中旬 (中止) |
| (3) 所郁太郎祭(赤坂町) | 所郁太郎奉賛会供養祭(協賛)
於、市内 赤坂本陣公園 | 4月第二土曜日 |
| (4) 所郁太郎顕彰祭
(大野町) | 所郁太郎顕彰祭(協賛)
於、大野町西方 所郁太郎頌徳記念碑前 | 4月第二土曜日 |
| (5) 小原鉄心顕彰会総会 | 小原鉄心顕彰会総会(協賛)
於、開催場所未定 | 未定 |
| (6) 令和 3年度、支部総会及び岐阜県支部創立40周年記念式典 | 記念講演演題及び講師未定
於、大垣市スイトピアホール
(オンラインによる開催別途検討) | 6月12日 |
| (7) 「維新の道—岐阜」第40号 | 700部発行、会員及び文教機関へ配
創立40周年記念及び故土屋 嶮 支部長追悼記念号の予定 | 7月中旬 |
| (8) 「第164回忌 梁川星巖祭」 | 地元自治会と梁川星巖顕彰会(協賛)
於、市内 華溪寺 | 10月上旬 |
| (9) 第41回研修旅行 | 霊山歴史館・霊山碑前祭
史跡散策 (未定) | 10月上旬 |
| (10) 書籍配布(法人会員) | 法人会員へ配布(配布物未定) | 1月上旬 |
| (11) 常任役員会 | 会場未定 | 未定 |
| (12) 本部機関紙「維新の道」配布 | 各450部 | 4・7・10・1月 |

2. 山口県支部

- | | | |
|-------------------|--|-----------|
| (1) 総会の開催 | | 8月 |
| (2) 講演会の開催 | | 8月 |
| (3) 支部会員の増強 | | |
| (4) 本部機関紙「維新の道」配布 | | 4・7・10・1月 |

3. 福岡県支部

- (1) 郷土に関係の志士に関する調査研究と機関紙の発行及び配布
 - ・「回天の道」 第75号 7月
 - ・本部機関紙「維新の道」配布 7月・12月
- (2) 歴史講座の実施
明治維新から昭和史につながる歴史・私を捨て困難に立ち向かった郷土出身志士の業績を広く伝えるために、会員及び広く一般市民も対象とした歴史講座を昨年に引き続き、年6回開催する。
- (3) 護国神社等における顕彰事業への参加
福岡縣護国神社をはじめ、志士ゆかりの神社仏閣における慰霊祭等顕彰事業に参加し日本伝統の精神文化の理解に務める。
- (4) 京都霊山福岡県招魂場における奉仕活動
霊山福岡県招魂場において、大政奉還記念日10月14日に志半ばにして斃れた福岡県出身の志士の慰霊祭を実施するとともに、郷土出身の志士を祀る聖域の整備を図る。
- (5) 会員の事業参加拡大等
福岡県内各地の顕彰事業や講座講演会及び新聞・市政だより等による広報を行い、会員及び一般市民への参加を呼びかける。
- (6) 会員増強の取り組み
歴史講座・講演会等魅力ある事業を企画し広く一般市民へ呼びかけ会員増強に繋げる。

4. 鹿児島県支部

- (1) 明治維新殉難志士・戊辰之役戦没者薩藩県外墓への祭祀
供養料の送付……………京都から函館まで、16ヶ所
- (2) 「明治維新 戊辰之役戦士者」の鹿児島慰霊祭の実施 9月 8日
「明治改元の日」に上記顕彰碑前で挙
- (3) 勉強会・研修会の実施
 - ・明治維新に関する勉強会・研修会等を鋭意開催
 - 歴史講演会の開催
 - 研修旅行の実施、等
- (4) 本会の趣旨普及のための諸活動
 - ・上記、勉強会・研修会を通じて、趣旨普及の努力を継続実施
- (5) その他
 - ・必要に応じた事項への対応

以 上